

北海道開発局事業審議委員会（令和5年度第4回） 審議案件一覧【事後評価】《港湾整備事業》

	事業名	上段：新規評価 下段：事後評価	事業の概要、目的・必要性等	事業期間		総事業費 (億円)	事業の効果の発現状況	費用便益比 全体 B/C	総費用 (億円)	総便益 (億円)	今後の事後評価の必要性 等	備 考
				事業化年度	完了年度							
後～6	釧路港国際物流ターミナル整備事業	新規評価 (H25)	大型船舶による穀物の大量一括輸送を可能とし、北海道・東北地方をはじめとする地域への穀物の安定的かつ安価な輸送を実現するとともに、非効率な荷役形態の改善を図るため、水深14mの国際物流ターミナルを整備する。	H26	H29	182	<定量的な効果> ・海上輸送コストの削減 ・陸上輸送コストの削減 ・滞船コストの削減	4.1	182	739	・本事業の実施により、当初の目的が達成され、投資効果も確保されていることから、今後の事後評価及び改善措置の必要性はないと考える。	
		事後評価 (R5)	同上	H26	H30	178	<定量的な効果> ・海上輸送コストの削減 ・陸上輸送コストの削減 ・滞船コストの削減 ・荷役機械の効率化による輸送コストの削減	2.4	292	696		